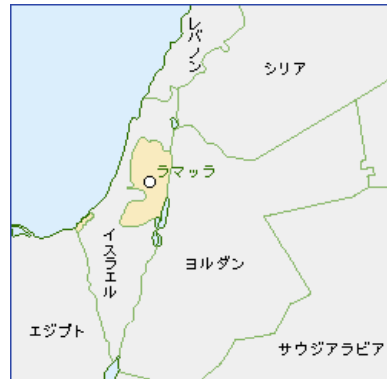


国名(日本語)	パレスチナ自治政府
国名(英語)	Palestinian Authority



国名の由来	古代パレスチナの民族“Philistines(ペリシテ人)”に由来。
国旗の由来	1916年に始まったオスマン帝国に対する「アラブ反乱」の時に用いた旗に由来。ヨルダン、スーダン、西サハラの旗とよく似ており、イスラム諸国としての連携を表したものと見られている。
1 面積	約6,020平方キロメートル(西岸地区5,655平方キロメートル 三重県と同程度。ガザ地区365平方キロメートル 東京23区の約6割)
2 人口	約1,237万人(2015年推定 パレスチナ中央統計局(PCBS))
3 首都	ラマッラ(西岸地区)
4 言語	アラビア語
5 宗教	イスラム教(92%)、キリスト教(7%)、その他(1%)
6 豆知識	エルサレムがあるパレスチナは、古くから各宗教勢力による争いが続いた場所だった。パレスチナは国連加盟国でも日本政府が承認している国でもないが、2012年11月29日に国連総会で「オブザーバー組織」から「オブザーバー国家」に格上げする議決案が採択され、国連では「国家」としての扱いを受けることとなった。